

令和元年8月16日  
大阪管区気象台

## 令和元年8月13日から16日にかけての台風第10号による大雨と暴風、高潮、高波に関する近畿・中国・四国地方の気象速報

台風第10号の影響で、四国地方や紀伊半島を中心に大雨となり、高知県室戸岬では猛烈な風を観測しました。

この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

### 【気象の概要等】

台風第10号は、8月6日15時にマリアナ諸島で発生し、日本の南海上を北西進しました。その後、次第に進路を北に変え、15日11時過ぎに愛媛県佐田岬半島付近を通過、15日15時頃に広島県呉市付近に上陸し、中国地方を縦断後に日本海を北上しました。

この台風により、四国地方や紀伊半島を中心に大雨となり、13日12時から16日09時までの総降水量は、高知県馬路村魚梁瀬で869.5ミリを観測しました。

また、高知県室戸岬で日最大風速35.5m/sを観測しました。

大阪管内では、広島県で海に転落して1人が、兵庫県でも増水した川に流され1人が、それぞれ亡くなりました。そのほか、各地では強風にあおられて転倒するなどの負傷者や、住家の床上浸水および道路の冠水などの被害が発生しました。【被害状況：報道による（16日15時現在）】

なお、詳細は以下のURLからご覧になれます。

[https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20190816\\_kanku.pdf](https://www.jma-net.go.jp/osaka/kikou/saigai/pdf/sokuhou/20190816_kanku.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（16日20時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：気象防災部 防災調査課 担当 溝本  
電話 06-6949-6308 FAX 06-6944-2121